

# KAORI SAWADA

澤田かおり  
ピアノ・ボーカル



シアトル生まれ、東京・杉並育ち。桐朋女子高等学校音楽科作曲専攻を卒業後、渡米しパークリー音楽院作曲科を修了。帰国後、MISIA や井上陽水の全国ツアーにコーラス/キーボードとして参加し注目を集める。2015年シングル『幸せの種』でメジャーデビュー。アルバムリリースや47都道府県弾き語りツアーを行うなどシンガーソングライターとして活動する一方、作曲家としてテレビドラマ『きのう何食べた?』シリーズをはじめとするの劇伴音楽や、JR東海『いざいざ奈良』シリーズをはじめとするTVCM音楽を多数手がける。MISIA、杉山清貴などへの楽曲提供でも知られる。

# HITOMI NIKURA

新倉瞳  
チェロ

8歳よりチェロを始める。桐朋学園大学音楽学部を首席卒業。バーゼル音楽院ソリストコース・教職課程の両修士課程を最高点で修了。これまでに毛利伯郎、堤剛、Thomas Demenga 各氏に師事。在学中 EMI Music Japan より『鳥の歌』をリリースしデビュー。受賞歴も多数、近年では第18回ホテルオークラ音楽賞、第19回(2020年度)齋藤秀雄メモリアル基金賞チェロ部門受賞。現在カメラータ・チューリッヒのソロ首席チェリストとしてスイスを拠点にソリスト、室内楽奏者として幅広く活動。2021年には『11月の夜想曲～委嘱作品集』(世界初演/世界初録音)のCDをアールアンフィニ・レーベルよりリリース。使用楽器は、宗次コレクションより貸与されたMatteo Goffriller (1710年製)  
<https://www.hitominiikura.com>

# YOSHIAKI SATO

佐藤芳明  
アコーディオン



国立音楽大学在学中に独学でアコーディオンを始め、卒業後渡仏、C.I.M.Ecole de Jazz でアコーディオニスト Daniel Mille に師事。既存のアコーディオンのイメージにとらわれない独自のサウンドで、ライブ、レコーディング、アーティストサポート、舞台音楽など、様々な現場で数多くの仕事をこなし、国内外を問わずジャンルを超えて幅広く活動。『ガレージャンソンショー』『森山威男グループ』など個性的なユニットに在籍する一方、スタジオミュージシャンとしては椎名林檎、あいみょん、三宅純、梶浦由記、大友良英、水樹奈々、桑田佳祐など数多のアーティストのレコーディングに参加、CMや劇伴でもファーストコールのアコーディオン奏者としてあらゆるオーダーに応え続けている。

## 三つの呼吸 ひとつの夜



歌とピアノ、チェロ、アコーディオンが響きあうクロスオーバー!

世界で活躍する3人が札幌での初コンサート!

澤田かおりの音楽担当作品「きのう何食べた?」

テーマ曲をはじめ、ポップスのカバー曲、

珠玉の名曲リベルタンゴなど

3人ならではの世界を披露します。

2026.6.19 fri. 17:30 open 18:30 start  
Ticket: 前売り 4,500円、当日 5,000円  
札幌ルーテルホール 札幌市中央区大通西6丁目 011-251-1311

チケット購入は



[https://www.ticketpay.jp/booking/?event\\_id=61464](https://www.ticketpay.jp/booking/?event_id=61464)

お問い合わせは

yamagishimasami@gmail.com